

たしかにそういった状態こそ健康であるといえるだろう。複雑・多様化した現代社会においては、「身」に対する負担より「心」に対する負担が大きいといわれる。ところが「心」の健康状態を把握することは、「身」の健康状態を把握するより困難である。

### イ 医療費からみた

#### 教職員の健康状態

前述のように健康状態を尺度として指標化することは困難であるが、ここでは医療費の状況からみた教職員の健康状態を考えてみたい。

表1は、教職員の本人医療費の全国平均と福島県の教職員本人医療費の過去五年間について比較したものである。これを見ると福島県の教職員は、全国平均より受診率において入院・外来とも過去五年間常に上回っている。図1、図2は、それを図示したものである。医療機関にお世話になる回数が多いから、すなわち健康状態ではないということとは早計であるが一応の目安と考えて頂きたい。ただ、この数値の開きは後述するとおり決して大きいわけではない。

ところで、一件当たりの金額は、福島県の教職員の場合、外来においては全国平均より下回り入院についてはその逆となっている。これは、どのような意味が有るのであるうか、単純な考えではあるがカゼ等の軽い病気が多くその為に通院する回数が多いのではないかと考える。また入院において全国

表1 本人医療費（組合員1人当たり金額・1件当たり金額）

区分 年度	組合員1人当たり金額				1件当たり金額				受診率			
	入院	外来	歯科	合計	入院	外来	歯科	合計	入院	外来	歯科	合計
54	24,972	46,456	10,486	81,915	204,725	8,409	9,002	12,026	0.122	5.525	1.165	6.812
55	29,575	50,461	12,623	92,660	227,896	8,766	10,390	13,048	0.130	5.752	1.215	7.101
56	27,560	51,125	13,011	91,696	195,848	8,767	10,759	12,769	0.141	5.831	1.209	7.181
57	29,317	54,453	13,781	97,552	200,578	8,979	11,273	13,123	0.146	6.065	1.223	7.434
58	32,181	56,782	14,153	103,117	204,363	9,273	11,626	13,752	0.157	6.124	1.217	7.498
5年間平均	28,721	51,855	12,811	93,387	206,682	8,839	10,610	12,944	0.139	5.860	1.206	7.205

#### 福島県平均

#### 全国平均

区分 年度	組合員1人当たり金額				1件当たり金額				受診率			
	入院	外来	歯科	合計	入院	外来	歯科	合計	入院	外来	歯科	合計
54	21,717	45,937	12,949	80,603	184,389	8,720	10,365	12,148	0.118	5.268	1.249	6.635
55	23,184	49,752	14,758	87,695	196,548	9,123	11,706	12,835	0.118	5.454	1.261	6.833
56	24,196	50,244	15,568	90,008	193,069	9,105	12,094	12,986	0.125	5.519	1.287	6.931
57	25,472	53,285	16,466	95,222	195,684	9,322	12,527	13,298	0.130	5.716	1.314	7.160
58	26,526	55,322	16,973	98,821	196,557	9,630	12,968	13,747	0.135	5.745	1.309	7.189
5年間平均	24,219	50,908	15,343	90,470	193,249	9,180	11,932	13,003	0.125	5.540	1.284	6.949

- (注) 1. 医療費（薬剤、看護、移送料を除く。高額医療給付を含む）  
 2. 組合員1人当たりは年間平均組合員数で除したものである。  
 3. 受診率 =  $\frac{\text{件数}}{\text{年間平均組合員数}}$   
 4. 年間平均組合員数は、老人保健加入者及び継続長期組合員を除く。

図2 福島県と全国平均の受診率の推移（外来）

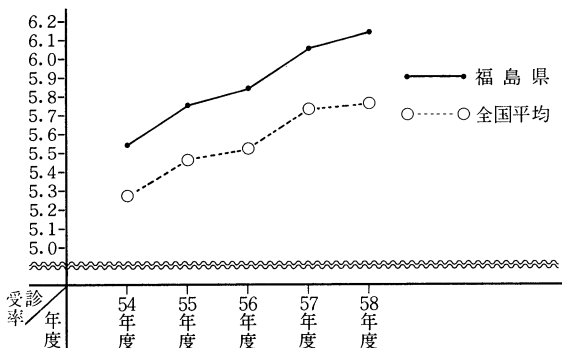


図1 福島県と全国平均の受診率の推移（入院）

